

矢賀 学区だより

敬老会は中止し

お祝いを配布

毎年九月第二日曜日には、矢賀学区連合町内会主催の敬老会を矢賀中央集会所でご長寿の方を対象に、開催していますが、今年も、昨年引き続き新型コロナウイルス感染症予防のため、中止となりました。

楽しみにされていた皆さま方には、大変申しわけなく思っています。

敬老会は中止となりましたが、各町内会を通じて、対象となるご長寿の方にはさやかではありますがお祝いとしてカステラを配らせて頂きました。

配布にあたっては、「ありがとう」のお礼の言葉とともに、早くコロナ禍が終息して、来年こそ、敬老会やその他の行事が開催されるようになって欲しい、との言葉を数多く頂きました。

今後、益々高齢化が進むと思われませんが、これからも地域の安全と安心を目指して、活動を進めてまいります。皆さま方のご協力とご支援を賜りますよう、よろしくお願いたします。

矢賀学区連合町内会

事務局

男崎神社秋季大祭

神事のみ催行

十月十七日(日)に開催予定の男崎神社秋季大祭は、コロナ禍のため、神事のみ催行することになりました。

矢賀学区だより九月号で、秋季大祭は中止する旨を掲載しましたが、男崎神社の秋季大祭は、地域の秋の一大行事であり、地域の安全やコロナ禍の早期収拾を祈願する意味からも、3密を避け、消毒を徹底して、神事のみ行うことになりました。

境内ではマスクを着用し、密にならないよう、係員の誘導に従ってください。例年巡行していましたが、神輿は中止させていただきます。

色々と不便なことも多いと思いますが、3密を避けながらも、多数お参り下さいますよう、ご案内申し上げます。

男崎神社秋季大祭神事

10月17日(日)午前9時～12時迄

尚、11月13日(土)・14日(日)に予定しています「七五三」は予定どおり行います。

ボランティアバンクは

通常通り開設

矢賀ボランティアバンクは、新型コロナウイルス緊急事態宣言の延長を受けて、9月中は活動の規模を一部縮小しましたが、10月からは受付窓口も毎週火曜日の10時から一時半まで開設し、通常どおり活動します。

利用ご希望の方は、事務所の開設している時間帯に矢賀中央集会所までお電話下さい。

(最近の活動事例紹介)

- ・ゴミ出しのお手伝い
- ・草取り
- ・電灯の交換
- ・通院の見送りと出迎え など



矢賀学区社会福祉協議会

ボランティアバンク係

電話0822(2262)2110

小学校だより

「体育参観日に向けて」

新型コロナウイルス感染症拡大のため、今年度も「運動会」ではなく「体育参観日」として、十月二日(土)に実施することになりました。

緊急事態宣言が九月三十日までの予定となっています。八月末から心配が絶えませんが、感染者減少の傾向に、少しだけ安堵しているところです。

例年の運動会のように、多くの来場者を迎え、華やかに実施することはできませんが、短い時間の中でも、子どもたちが達成感をもつことができるとは、嬉しいことです。

- 【低学年の部】九時～九時四十五分
・ジャンボリ ミッキー(準備体操)
・玉入れ
・かけっこ
- 【中学年の部】十時～十時四十五分
・ピュティフル・リズム・タイソウ
／レモンダンス(準備体操)

現を楽しみながら、運動会への期待が高まっています。

九月は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための緊急事態措置が続く中、行事の内容変更等で心配をおかけしましたが、保護者の皆様の協力により、子どもたちは元気に登園し、のびのびと体を動かして友達とともに様々な運動遊びに思い切り取り組むことができました。

運動会の開催にあたり、日頃からお世話になっています地域の皆様にも子どもたちの頑張りや成長の姿を見ていただきたかったです。検討の末、今年度も昨年同様、子どもと保護者、職員のみで開催させていただきますことといたしました。

四歳児あか組は、初めての運動会です。かけっこやダンス、玉入れなどに喜んで取り組み、五歳児の姿に刺激を受け、固定遊具などへチャレンジをするようになってきました。万国旗づくりや保護者との衣装づくりなどを通して当日への期待を膨らませています。

五歳児みどり組は、跳び箱や鉄棒、竹馬、縄跳びなどのチャレンジを粘り強く続け、できるようになったこ

大玉運び
徒競走

【高学年の部】十一時～十二時
ラジオ体操(準備体操)
徒競走

・台風の目
・矢賀ソーラン(精神統一)



児童たちの練習の様子

子どもたちは、体育参観日に向け

とを友達とともに喜んだり、昨年の五歳児の姿を見て憧れていた和太鼓に熱心に取り組んだりしています。仲間とバトンをつなぎ懸命に走るリレーでは、今年も四歳児、五歳児をつなぐ合同リレーを計画しています。四歳児の頑張りや五歳児が受け止める中で、チームの一員という気持ちが芽生え、嬉しい気持ちや悔しい気持ちが味わい、仲間との絆が深まってきました。五歳児が四歳児を励まし優しく接する姿も見られています。この経験を通して、お互いに大切な仲間としてのつながりをさらに深めてほしいと思います。

九月八日に種を蒔いた大根が順調に育っています。お世話をしてくださる地域ボランティアさんのおかげです。すくすくと生長しています。細やかに手をかけての栽培活動は、子どもたちへの愛情と同じで、矢賀幼稚園の畑は、今年も大きく温かい心に包まれています。冬になる頃には、大きくて美味しい大根が収穫できますように。

九月二十一日に「お月見会」をしました。お月見の由来やお月さまに

て、日々一生懸命に練習を重ねています。コロナ禍での実施のため、体育館の換気には十分気を付けています。また、密になつてしまわないよう各教室で動画を見ながら踊りを覚え、その後、集合して全体の動きを確認するなど、様々な工夫をしながら練習に取り組んでいます。

行事をやるには、多くのパワーが必要ですが、やりきったときの満足感、日常生活の中で得がたいものがあります。子どもたちの「安全」と「心身の成長」の両面を大切にしながら、教職員で力を合わせ、知恵を出し合つて、子どもたち、保護者の皆様の心に残る「体育参観日」にしていきたいです。

本来であれば、地域の皆様にもお越しいただき、子どもたちに温かな声援を送っていただきたいのですが、このような状況のため、子どもたちと保護者各家庭二名まで、教職員のみでの実施といたします。楽しみにしていただいていたと存じますが、申し訳ございません。

最後に、「体育参観日」をテーマに子どもたちが作った川柳で結びたいと思います。

ぼくをみて

はるかしいけど
うれしいな
(低学年)

コロナに

赤白勝つんだ
がんばるぞ
(中学年)

ソーランで

最後の年を
しめくくる
(高学年)

広島市立矢賀小学校

校長 村中 真由美

幼稚園だより

「爽りの季節を迎えて」

一雨ごとに涼しさが増し一日の寒暖差が大きくなってきました。爽やかな秋空のもと、子どもたちは十月の運動会に向けて、いろいろな運動遊びにチャレンジを続けています。友達と一緒に広い園庭で思い切り体を動かして競い合い、難しいことに挑戦して取り組み、リズムに乗って運動的な表

- 5日(火) うさぎルーム
- 7日(木) なかよし広場
- 8日(金) 募集受付開始
- 9日(土) 運動会
- 11日(月) 運動会代休
- 13日(水) なかよし広場
- 15日(金) 感動体験
- 19日(火) わくわくランド
- 21日(木) 弁当参観日
- 25日(月) うさぎルーム
- 27日(水) バス遠足

*予定は感染症等の状況により変更することがあります

広島市立矢賀幼稚園

園長 木村みゆき

児童館だより

澄み切った空、清々しい風に秋を感じる季節となりました。

本来なら、旅行に出かけて季節を感じたり美味しいものを食べ歩いたり、スポーツをして楽しんだり、芸術を肌で感じるためにコンサートに出かけたりしたいところですが、コロナ禍の中では思うようにはできず、動



大根の種まき

十月の予定

1日(金) 園児募集開始

くことも考えてしまいます。

先日は、テレビのニュースで改修中の宮島の大鳥居の夜の姿が映し出され、話題になりました。黄金色に光っていて本当に美しいものでした。大鳥居の周りをやぐらが取り囲んだ姿がライトアップされたものだったのですが水面に反射することで輝きが増して、とても神秘的でテレビの中の映像に目を見張りました。宮大工さんたちの丁寧なお仕事にも感動しました。美しいもの、楽しいもの、おもしろいものにたくさん触れて生活したいものです。

夏休みの終わりに、頑張ったご褒美に五〇ポイント(手作りのコイン)ずつ進呈し、お買い物ごっこを催しました。また、シュートゲーム、ジャンプ力ゲーム、ラフープ長回しゲームの3つのコーナーを作り、エンタリーした子どもがチャレンジしました。それぞれのコーナーで1位、2位、3位までを決定し表彰式も行いました。涼しい部屋での映画会も行いました。これもまた、手作りのチケットを用意し、座席指定で鑑賞しました。「本物みたい」という声も上がっていました。

子どもたちも、いつもと違う過ごし方に大喜びでした。

先週には、児童館で実った「おくら」でスタンプを作り生活ノートに押しつけてきてくれたお子さんがいました。ホワッと優しい時間が生まれました。

もう長い間、児童館が開館できず、新型コロナウィルスの感染対策に明け暮れる変化のない毎日ですが、心を豊かに過ごせるよう工夫していききたいです。



お買い物ごっこ

広島市矢賀児童館

保健師の

ちよつと小話

新型コロナウイルス感染症が長期に渡り、自粛期間もある中、いかがが過ぎでしょうか。

感染予防でマスクをしている昨今、互いの顔も見えないですが、笑っていますか。

笑いの効果は、テレビでもよくやっていますね。笑うことで、精神を安定させるセロトニン(幸せホルモン)が増えるという話は、聞いた事があるかもしれませんが。

笑いの効果について、立川らく朝さんの語り口が軽やかな、興味深い記事を見つけました。

あるテレビのニュース番組から、「らく朝さんの落語を聞いて笑った後、本当に観客のストレスが減ったかどうかを医学的に検証して、夕方のニュースで流したい」と要望があったとの事。

らく朝さんは、私の落語を聞いてストレスが増えてはたまらないと、「嫌だ」と答えられたのは、ご謙遜のご愛敬。

人間の唾液にはアミラーゼという酵素が含まれていて、ストレスがあると濃度が高くなり、ストレスが減ると低くなる。その様な事から、落語を聞いた後でアミラーゼ濃度が下がるかどうかの実験を行い、結果はアミラーゼ値は下がり、落語を聞いて笑った後では、ストレスは解消される

事が実証されたとありました。らく朝さんの落語、さすがです。

面白い事がなくても、とりあえず表情だけでも笑顔を続ければ他にも良い事が色々あるそうですよ。

広島市二葉地域包括支援センター

保健師 竹村 和子

電話 082(2763)38864

出典：健康長寿ネット

「第3回笑ってハッピー」

大阪府「大阪発笑いのススメ」

祝弔生花・葬儀

・・創設昭和六年・・

株式会社 **玉屋** シクシク

南区段原 TEL 261-4949

e-mail info@tamaya4949.jp URL http://www.tamaya4949.jp

玉屋ご相談サロン(本社前)
(費用・手順・お布施・家族葬・直葬など
事前相談承ります)

葬儀場 / 玉屋サンクス本一ル
級原大通沿い